

基本目標2

未来を担う人を育むまちづくり

—こども・子育て・若者を支える—

本計画で定める次の基本施策（1）、（2）、（3）の3項目は、「見附市教育大綱」の役割も兼ねた計画として定めます。

見附市教育大綱

本市のまちづくりの基本理念「魅力たっぷり 未来につなげる みんなのみつけ」を受け、「ふるさと見附を愛する子ども」、「世に役立つことを喜びとする子ども」の育成を目標に掲げ、3つの基本施策「選ばれる子育て教育環境づくりを進めます」、「こどものたくましく生きていく「生きる力」を育成します」、「時代に即した学びの環境づくりに取り組みます」をもって見附市教育大綱とします。

基本施策

（1）選ばれる子育て教育環境づくりを進めます

ライフスタイルの多様化から少子化が進んでいます。また、家族構成の変化や地域のつながりの希薄化の影響で、子育てに対する不安や孤立感が増し、仕事と子育ての両立が難しい環境も問題となっています。

こうした背景の中で、次世代を担う若者や子育て世代が「子育てするならやっぱり見附」と思えるよう、子育てしやすい職場づくりや安心して働き続けることができる環境づくりを支援するとともに、積極的に子育てしやすい環境整備に取り組む市内企業等の支援にも力を入れていきます。さらには、こどもの豊かな心とふるさと見附への愛着を育むとともに、こどもを社会の「どまんなか」におき、保護者や行政だけでなく、地域社会全体でこどもと子育て世帯を応援する機運を高め、市内外から選ばれる子育て教育環境づくりを進めていきます。

基本施策の達成度をはかる指標

	指標名	現状	目標（令和12年度）
1	まちづくり市民アンケート 「子育て支援の体制」の満足度	66.2% (R6年度)	増
2	見附市小中学生共通アンケート 「自分の住んでいる地域が好きなこども」の割合	94.0% (R6年度)	増

基本施策の関連するSDGsのゴール



主要施策① 働きながら育てられる環境整備を進めます

就労形態の多様化、女性の就労率向上、子育てに関する考え方の変化などによって高まっている多様な子育てニーズに対応するため、保育サービスや放課後児童クラブなどにおいて、量と質の両面での充実を図るなど、仕事をしながら子育てができる環境の整備を図ります。

そのため、仕事と育児の両立と、安心して働き続けることができる職場環境づくりに積極的に取り組む市内企業等の支援やさらなる増加に向けて啓発に取り組みます。

また、こどもが安心して安全に過ごせる環境の充実を図ります。

▼主要事業

	主要事業	担当課
1	多様なニーズに対応した保育サービスを提供します	こども課
2	企業に対し、仕事と子育てが両立できる職場環境づくりを働きかけます	地域経済課・こども課
3	こどもが安心して安全に過ごせる環境の充実を図ります	こども課・まちづくり課・学校教育課

仕事と子育てが両立できる職場環境づくり



こどもが安心して安全に過ごせる環境の充実



主要施策② 子育て・出産へのサポートと負担軽減を図ります

妊娠、出産を希望する市民に対し、安心して妊娠、出産できる環境の整備を行うとともに、経済的な負担の軽減を図り、子育てしたいと思う人を支援します。

世帯構造の変化や地域社会における連帯意識の希薄化などから生じている保護者の子育てに対する悩みや不安を解消し、誰一人取り残されことなく、こどもたちがのびのびと健やかに成長するために、こども家庭センター（ネウボラみつけ）や子育て支援センターを拠点として関係機関や団体と連携を図り、地域全体で子育てを応援する体制を整備します。

▼主要事業

	主要事業	担当課
1	安心して妊娠・出産できる環境の整備を図るとともに、健診等により母子保健の充実を図ります	こども課
2	子育て世帯の経済的負担軽減を図ります	こども課・教育総務課・学校教育課
3	こども家庭センター（ネウボラみつけ）や子育て支援センターなど、頼りになる支援拠点づくりとネットワーク化を図ります	こども課・まちづくり課・学校教育課
4	子育てに関する相談体制・支援体制の充実を図ります	こども課・学校教育課
5	地域全体で子育てを応援する環境の整備を図ります	こども課・まちづくり課

出生祝い品「おくるみ」贈呈事業



子育て支援センター



主要施策③ 生涯を通して必要となる生きる力の基礎を養います

こどもたちの生きる力と豊かな心を育むために「四つ葉運動」を推進するとともに、0歳～18歳までの一貫した切れ目のない支援の中で、幼児期から小学校低学年という「学びの接続期」において、生活体験を通じて豊かな心を育み、生涯にわたる「生きる力」の基礎を養います。

▼主要事業

	主要事業	担当課
1	学校・地域・家庭が一体となった「四つ葉運動(あいさつ、花と緑、お手伝い、読書)」を推進します	学校教育課・こども課
2	幼保小の連携強化により、架け橋期(5歳児から小学校1年生)にふさわしい学びの実現を図るとともに、多様性に配慮した学びを推進します	学校教育課・こども課

主要施策④ こども子育てどまんなか社会へ、声の把握と機運醸成に取り組めます

こどもや若者の声と想いを尊重し、こどもをどまんなかで据えた上で、より良い取組に活かしていきます。

こどもや若者の声に耳を傾け、こどもや若者自身がどまんなかで立て、その意見を基により良いこども・若者施策を目指すことができる環境づくりに取り組みます。

▼主要事業

	主要事業	担当課
1	こどもや若者の意見を尊重し、各種施策に反映していくための体制整備を行います	こども課・関係各課

「四つ葉運動」の推進



「こども子育てどまんなか社会」へ向けた声の把握



基本施策

(2)こどものたくましく生きていく「生きる力」を育成します

生涯にわたって主体的に学び続け、多様な他者と協働しながら、自らの人生を舵取りすることができる「生きる力」と未来に挑戦するにあたりこどもたちの中核的な概念となる「心柱(しんばしら)※」と「豊かな心」を、行政・保護者・市民・学校等及び事業者がそれぞれの役割を果たしながら地域総がかりで育みます。また、教職員が、いきいきとこどもたちへの教育に邁進できるよう、教育環境を充実させます。

※日本の伝統的な知恵がつまった「耐震性・制振システム」「建物の重心安定」であり、見附市の教育においては「内面にあるぶれない強さ」を指します。

基本施策の達成度をはかる指標

	指標名	現状	目標(令和12年度)
1	見附市小中学生共通アンケート 「難しいことでも、失敗を恐れずに 挑戦しているこども」の割合	82.0% (R6年度)	増
2	児童・生徒の平均正答率・IRTスコア※ (全国学力・学習状況調査)	児童・生徒とも 県平均以上 (R7年度)	児童・生徒とも 国・県平均以上
3	質問紙調査「学校に行くのは楽しいと 思いますか」の割合 (全国学力・学習状況調査)	児童・生徒とも 国平均以上 (R7年度)	児童・生徒とも 国・県平均以上
4	体力の合計点 (全国体力・運動能力、運動習慣等調査)	児童・生徒とも 国平均以上 (R6年度)	児童・生徒とも 国・県平均以上

※異なる問題から構成される試験・調査の結果を同じ尺度で比較する学力スコア。

基本施策の関連するSDGsのゴール



主要施策① 確かな学力向上を図ります

生涯にわたって主体的に学び続け、多様な他者と協働しながら、自らの人生を舵取りすることができるよう、「主体的・対話的で深い学び」と「こどもたち一人ひとりの可能性が開花し、個が輝く教育」の実現を目指します。

▼主要事業

	主要事業	担当課
1	どの児童生徒も「学ぶ楽しさ」「分かる喜び」を実感できる授業づくりを推進します	学校教育課
2	教育職員の資質及び指導力の向上のための研修を実施します	学校教育課

主要施策② 見附の未来も見据えた豊かな人間性と社会性の育成を図ります

18年教育としての0歳～18歳までの一貫した切れ目のない支援やふるさと見附をフィールドとした学びにより、「こどもが、失敗を恐れず課題に主体的に挑戦するチャレンジ精神の育成や多様で豊かな可能性を開花させる教育」の実現を図り、こどもたちの「生きる力」や「豊かな心」の一つである「心柱」を育てます。

また、こどもの人権感覚を豊かにし、自他の人権を守る行動力を育てるための人権教育を推進するとともに、生徒指導上の諸問題に対し、未然防止、早期発見、早期解決に組織的に取り組みます。

▼主要事業

	主要事業	担当課
1	起業家精神や起業家的資質・能力を育む「みつけJobチャレ教育」を推進します	学校教育課・関係各課
2	見附市オリジナル副読本「みつけ塾」の効果的な活用により、「心柱」を育成します	学校教育課
3	同和教育を中核とした人権教育を推進します	学校教育課
4	家庭や関係機関等と連携を図りながら、生徒指導上の諸問題の未然防止、早期発見、早期解決に取り組みます	学校教育課・こども課

主要施策③ 健やかな体の育成と体力向上を図ります

こどもたちが、規則正しい生活を自ら選択するための知識や技術を身につけることを目標として、家庭や地域と連携し、よりよい生活習慣の定着を図るための取組を行います。

全校体制による運動の推進や園での運動あそびなど、体力向上の取組や健康教育、食育の推進を図っていきます。見附産米や地元産食材を取り入れた給食の提供に努めます。

▼主要事業

	主要事業	担当課
1	全校体制による体力向上の取組を推進します	学校教育課・こども課
2	こどもの健康と保持増進を図ります	学校教育課・こども課
3	食育を推進し、食に関わる資質や能力の育成を図ります	教育総務課・こども課・ 学校教育課

主要施策④ 教職員がこどもと向き合う時間の確保を図ります

教職員の勤務状況を改善し、健康な状態で、自らも学ぶ時間を確保しながら、専門性を最大限に発揮して、いきいきと児童生徒等への教育に邁進できるよう、教育職員の働きやすさと働きがいとを両立させる環境を整えます。

▼主要事業

	主要事業	担当課
1	校務におけるデジタル技術の導入を推進します	学校教育課・教育総務課
2	業務量管理・健康確保措置実施計画を毎年公表するとともに、学校の業務の精選・適正化及び心身の健康確保を図ります	学校教育課
3	デジタル技術やメンタルヘルスに関する研修を実施します	学校教育課

基本施策

(3) 時代に即した学びの環境づくりに取り組みます

学校、家庭、地域が一体となって、こどもたちを育てる「共創郷育」を推進するとともに、こどもの未来にとってふさわしい環境を整えるため、学校適正配置計画に基づく統廃合を着実に進めていきます。

さらには、充実した学びの空間や多様性に対応できる環境づくりを推進し、老朽化が進む教育施設については長寿命化に配慮した改修を行います。

また、生涯にわたって主体的に学び続け、他者と協働しながら自らの人生を舵取りすることができるよう、「主体的・対話的で深い学び」と「こども一人ひとりの可能性を開花し、個が輝く教育」を実現する教育環境を整え、一人ひとりの教育的ニーズを的確に把握し、持てる力を高め、生活や学習上の困難を改善又は克服できるよう効果的な支援の拡充を図ります。

基本施策の達成度をはかる指標

	指標名	現状	目標(令和12年度)
1	児童・生徒一人あたりの学校応援団 (保護者、地域の人材)の人数	2.3人 (R6年度)	2.7人
2	まちづくり市民アンケート 「小・中学校の整備状況や体制」満足度	72.9% (R6年度)	増

基本施策の関連するSDGsのゴール



主要施策① 地域と連携した教育の充実を図ります

コミュニティ・スクールを推進し、学校の積極的な情報提供を課題の共有につなげ、熟議と協働により、学校と地域が元気になる好循環を創出します。地域学校協働本部事業やわくわく体験塾、みつけJobチャレ教育、防災スクールの活動などを通して、行政・保護者・市民・学校等及び事業者が連携し、地域総がかりでこどもを育てる教育を推進します。

▼主要事業

	主要事業	担当課
1	「コミュニティ・スクール」「地域学校協働本部事業」を推進します	学校教育課
2	教育行政評価、学校評価の充実と教育情報の積極的な発信に努めます	教育総務課・学校教育課
3	行政・保護者・市民・学校等及び事業者が連携した総がかりの教育を推進します	学校教育課

主要施策② 充実した学びの教育環境の整備を進めます

学校適正配置計画に基づく市立学校の適正配置に必要な整備の実施と、遠距離通学の児童・生徒への通学支援を着実に実施します。

▼主要事業

	主要事業	担当課
1	市立小中学校の統廃合の実施と学びの場を選択できるような環境の整備を行います	教育総務課・学校教育課
2	多様な学びに対応した教育環境の整備に努めます	教育総務課
3	統廃合の影響等を踏まえて遠距離通学支援を実施します	教育総務課

主要施策③ 安全かつ快適な教育環境の整備を進めます

安心安全で快適な学びの空間の中で児童、生徒が学力の向上に励むことができるよう、長寿命化に配慮した大規模改修など老朽化対策を実施します。また、こどもが主体的に安心安全に学校生活を送ることができるよう防災教育を実施します。

花いっぱい運動や緑化活動等の花と緑の取組の継続により児童・生徒等の健やかな心身の発育を図り、環境教育の推進に努めます。

▼主要事業

	主要事業	担当課
1	計画的に安全かつ快適な教育環境の整備を行います	教育総務課
2	食物アレルギー対策、原子力対策、熱中症対策、自然災害など事前指導の徹底や危機管理マニュアルの見直し、防災スクールと連動した実効性のある防災教育を実施します	学校教育課
3	花と緑の学習・保育環境の継続により環境教育を推進します	こども課・学校教育課・教育総務課

みつけJobチャレ教育



健やかな体の育成と体力向上



主要施策④ こどもたち一人ひとりの可能性を開花させる教育や教育環境の充実を図ります

一人ひとりの多様な個性や特性、背景を的確に把握し、生活や学習の困難を主体的に改善、克服できるような効果的な支援を行い、自立と社会参加に向けた教育を充実させます。

また、こどもたち一人ひとりの可能性を開花させる教育環境を充実させ、幼保小中の連携に基づく教育支援、相談支援体制の充実を図り、個が輝く教育を推進します。

▼主要事業

	主要事業	担当課
1	こどもの多様な個性や特性、背景を的確に把握し、通常の学級における基礎的環境整備 ^{※1} を図り、合理的配慮のもと、教育を推進します	学校教育課
2	CoCoLoプラン ^{※2} に基づく不登校支援プロジェクトを地域や民間、関係機関と連携しながら推進します	学校教育課
3	自立や社会参画を促すため、特別支援教育における自立活動や生活単元学習の充実を図ります	学校教育課
4	発達が気になる子の早期発見、早期支援に努め、育児や就学へのつながりを支援し、教育、相談支援体制の充実を図ります	学校教育課・こども課

※1:すべての児童生徒の教育の質を向上させるために、学校全体で教育環境を整えること

※2:文部科学省が2023年3月に公表した「誰一人取り残されない学びの保障に向けた不登校対策」